YMFG

アジアニュース

2024 年 4 月

【海外拠点】山口銀行釜山支店、山口銀行青島支店、山口銀行大連支店、山口銀行香港駐在員事務所
【現地駐在】TTB 銀行(タイ・バンコク)、HD 銀行(ベトナム・ホーチミン)

【タイ】

高齢化に伴う介護ニーズの高まり

１．タイの高齢者介護事業

タイでは高齢化及び少子化が急速に進んでおり、国連推計では 2050 年には 65 歳以上人口の総人口に占める割合は 30%以上となる見込みです。また、生活様式の変化による核家族化から独居高齢者割合が増加する見込みです。タイでは家族が高齢者介護を担うことが一般的ですが、今後は高齢者介護サービスへの需要が高まっていくと考えられ、介護関連事業者にとってビジネスチャンスがあると思われます。

(出典)Arayz「加速するタイの高齢化 外国企業の参入機会が拡大」

２．高齢者介護関連事業でのタイへの進出

タイへの高齢者介護関連事業の進出にあたり、以下の点に注意する必要があります。

(1) 病院関係者との連携の重要性：介護施設への入居者集客や介護機器の販売は、病院からの紹介が重要であり、病院や病院と強いパイプを持つ事業者と連携することが重要です。

(2) 価格設定：タイには介護保険制度がなく、施設への入所や介護用品の購入はすべて自費となります。そのため、富裕層・中所得者層・低所得者層のそれぞれに合った品質のサービス提供と価格設定が必要です。

(3) 人材育成：高まる高齢者介護ニーズに対して介護士の人材育成が追いついておらず、日本式の高品質のサービスを提供するためには、一定時間をかけて社員教育を行う必要があります。

３．タイ政府による支援

タイへの外資による投資促進を担う政府機関であるタイ投資委員会は、2021 年 1 月に新たに「高齢者向け病院」への投資に対し 5 年間の法人税免除、「高齢者および要介護者向けサービスセンター」への投資に対し 3 年間の法人税免除を公表し、タイ政府として介護分野に注力する姿勢を明確にしています。

４．おわりに

世界に先駆けて高齢化へ突入し、介護産業が成熟している日本の技術やノウハウを輸出することは、タイ現地の課題解決に貢献でき、新たなビジネスチャンスになると考えられます。

（タイ駐在員　高木　岳史）

【参考文献】

経済産業省：タイにおける日本式介護運営の強み調査と事業モデル確立に向けた実証事業報告書　令和４年３月

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/iryou/downloadfiles/pdf/r3fy_hojyo_ishiikai.pdf

ArayZ　：加速するタイの高齢化 外国企業の参入機会が拡大

https://arayz.com/old/columns/features_201906/

JETRO：BOI、医療・介護分野で新たな投資恩典

https://www.jetro.go.jp/biznews/2021/01/820834b95d851a51.html

朝日新聞 DIGITAL：急速に高齢化が進む中進国タイ　「学び合い」による国際協力の試み

https://www.asahi.com/withplanet/article/14981763

JETRO：介護機器ニーズが伸長

https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2023/2c18d1ad63ca58a7.html?_previewDate_=null&revision=0&viewForce=1&_tmpCssPreview_=%2F%2F%2F%2F%2F%2F%https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2023/2c18d1ad63ca58a7.html?_previewDate_=null&revision=0&viewForce=1&_tmpCssPreview_=%2F%2F%2F%2https://www.jetro.go.jp/biz/areareports/2023/2c18d1ad63ca58a7.html?_previewDate_=null&revision=0&viewForce=1&_tmpCssPreview_=%2F%2F%2F%2F%2F%2F%2F%2F.html